



2025年(令和7年)

3月1日発行

発行者：県立加茂高等学校 PTA

編集：広報部

*6ページ目は定時制のページです。



QRコードから加茂高のホームページを閲覧できます。

KAMO



夢を見るから
人生は輝く

モーツァルトの言葉 佐菜

「モーツァルトの言葉」
2年3組 神戸 佐菜



ご卒業おめでとうございます

加茂高春秋

「成人」

卒業を迎える頃には、ほとんどの3年生が18歳の成人となります。選挙権も得ますが、これからは様々な選択をしなければならぬ場面も多く出会うと思います。言い換えれば人生は選択の連続です。ある哲学者が「これをしなさい、あれはだめ、これはするな」とばかり言われ続けて育つ子供は、「息をしなさい」と言われなければ、呼吸さえしなくなるだろう」と本に書いています。子供もちゃんと自分の考えを持っています。たとえ失敗しても、自分で決めたことなら人のせいにはしません。自分としっかり向き合い、時には人に頼るといふ選択も大切だと思います。失敗しても上を向いて頑張る人には必ず応援してくれる人がいます。そして、誰かが失敗した時にはその気持ちに寄り添ってあげられます。失敗してこなかった人より回り道はするかもしれませんが、回り道したからこそ出会う人、見える景色もあります。

親は今まで子供からたくさん幸せをもらいました。巣立っていく子供がたくさん失敗を経験して、人として深みのある成人になってくれることが何よりの親孝行なのです。

(副会長 徳永 優)



「一年を振り返って」
PTA会長 川合 俊治

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうでございます。また、保護者の皆様、お子様の卒業を心からお祝い申し上げます。

あっといふ間の一年間、あっといふ間の高校生活だったと思います。皆さんの一年間は どうでしたか。PTA役員としても充実した一年間を縁の下の力持ちとして楽しく過ごさせていただきました。文化祭ではPTA役員主催でバザーを開催し、皆さんに大変喜んでいただけたと役員一同喜んでおります。PTA主催の講演会も担当役員が、皆さんの遠からず近い未来の気付きになれば、と熟考し自信をもって講師の先生を招きました。昨年度に続き今年度も本当に素晴らしい講演を開催でき、皆さんの糧になったはずだと思います。

実はこの原稿を書き始めたのは仕事始めの1月6日、まだ私の中には箱根駅伝の熱気が冷めておりません。箱根駅伝の何が多くの人を魅了するのでしょうか。往復200キロを選手10人で繋ぐ糧、この二日間に懸ける日々の練習、

チーム全員が力を合わせ懸命に努力する姿等々、私は自分の学生だった頃に重ね合わせ見ています。また同じように皆さんを重ね合わせて見えています。様々な活動の中で、みんな協力し創り上げていく姿は何よりも輝いていたに違いないと思います。決してうまくいくことはなかった道程もかけがえのない経験だったと思います。今後、今まで以上に素晴らしい経験や辛い出来事の連続は必ずあります。嬉しい時には互いに喜び、辛い時には分かち合い、励ましあう仲間にも出会えたいと思います。この先、周りの方々に感謝し、自分を信じ、努力を怠らず、理想とする未来を手に入れたください。

最後にになりますが、校長先生はじめ諸先生方、PTA役員や保護者の皆様、生徒たちが充実した高校生活が送れるようご尽力いただき深く感謝申し上げます。また地域の皆様、同窓会や後援会の皆様、いつもご支援いただきありがとうございます。



「笑顔」
校長 森川 賢二

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうでございます。また、これまで本校にお寄せいただいた温かいご支援、ご協力の心からお礼申し上げます。

加茂高校は、地域の拠点校、進学校、そして伝統校として、地域から愛され、信頼される学校です。文武両道の校風のもと、誰ひとり取り残さない明るく活力のある学校を目指して取り組んできました。学校生活全体を通して、生徒と職員笑顔があふれる活力ある学校でありたいと願っています。

今年度を振り返ってみますと、バリ五輪での日本選手の活躍やドジャース大谷選手の「50」達成、ワールドシリーズ優勝など、多くの元気が出る出来事がありました。

加茂高校では現在、来年度の完成に向けて校舎改築を行っています。生徒の皆さんには不自由な思いをさせたことも多かったと思います。

そのような中、生徒の皆さんは元気に頑張ってくれました。ポート部がインターハイと国民

スポーツ大会で全国優勝を果たし、ソフトボール部は新人大会で2年連続県大会優勝をするなど、どの部活動も仲間と力を合わせて懸命に取り組んでくれました。また、8月に岐阜県で開催された全国総合文化祭では多くの文化系部活動の皆さんが運営に携わり、大いに大会を盛り上げてくれました。

さらに「雷風」のスローガンのもと、キッチンカーを配置するなど工夫を凝らした文化祭、天候にも恵まれ、各国が団結し、全校生徒が躍動した体育大会。そして、目標に向かって懸命に取り組んだ日々の学習など、学校生活全体を通して、とても充実した素晴らしい年であったと感じています。

卒業生の皆さんは、変化が激しく予測困難な社会へと旅立つことになりましたが、加茂高校で過ごした時間や仲間、培った力をもとに、これからの人生を力強く歩んでいってほしいと思います。

皆さんの将来に幸多かれと願っています。

MSリーダーズ
活動報告

生徒指導主事 水口 智人

本年度のMSリーダーズ活動も、校内および校外で積極的に行いました。特に校外では、可茂地区の学校と合同で活動したり、警察署等と連携して活動したりしました。昨年度以上に校内や地域に向けて活発なMSリーダーズ活動を行うことができました。

校門前や校内の昇降口であいさつ運動を行いました。登校した生徒と爽やかな挨拶を交わり、一日が気持ち良くスタートできるように活動しました。

【校外での活動】
9月と12月には、新太田橋付近で地区のMSリーダースと警察署と合同で交通安全啓発活動を行いました。さらに、10月と12月には、警察署と連携し美濃太田駅などで地域の方に向けて自転車のツーロック啓発や防犯啓発の活動を行いました。



「飛躍」

進路指導主事 上野 智子

今年度、三年生は二年生までの自己探究を基に、自身の強みや弱みを理解し、成長する中で目標や夢を明確にし、自己実現の深化を図ってきました。そして、今年度「飛躍」を学年目標に掲げて取り組んできました。いよいよ、高校生活から次のステージへの飛躍の時が来ました。

私は、三年生の皆さんが進路実現のため、職員室前や自習室で懸命に取り組む姿を見てきました。面接練習や小論文指導においては、校内のいたるところで担当の先生と真摯に取り組む様子も見られました。ときには思いをうまく表現できずに悩み、考え込んでしまう様子も見られました。三年生になってからの取り組みだけでなく、一、二年生から取り組んだ課題研究(理数科)や総合的な探究の時間での地域探究(普通科)、積極的に課外活動に取り組む学校の枠を超え、地域で活躍する生徒も見られ、活発に活動してきました。また、体育祭や文化祭では教室とは違う頼もしい姿もありました。これらの一つひとつの活動が皆さんを成長させ、大きく飛び立つための糧になったと思います。

見つめ、将来を考え、進路決定をした結果だと思えます。合格を手にした後も、一緒に面接練習をしたり、難問に挑戦したり仲間と共に頑張る姿は加茂高校の良さであり、これから先の社会でもそうした学び続ける姿勢が大きく飛躍することにつながると期待しています。

三年生から後輩へのメッセージ

・早い段階から苦手科目の克服に努めてほしいです。苦手科目をやりたくないからと直前で詰め込めば良い、まだやらなくて良い、と思わないでください。簡単に苦手科目は克服できるものではないですし、また、一つの苦手な教科だけ短期間でたくさん勉強をするのは、身も心も疲れると思います。だからこそ、苦手科目を克服してから、全体的に勉強を進めていくことが効率良いと思います。早い段階にゆっくり進めていけば必ず克服できると思います。

・今、勉強すること。あと一(二)年あると思っていたら当日になる。毎日明日が本番だと思ったほうがいい。

・今のうちから学習する習慣をつける。「今は部活で時間がないし、部活引退してからでいいや」と、その後も「まだ〇ヶ月あるし」「まだいいだろう」とか言って後回しにする癖がつく。たとえ一分でも良いから、単語帳一ページ見るだけでもいいから自分から学習する習慣をつけてほしい。受験勉強するとき、絶対楽に始められる。

・自分の夢を持って、それに関わるオープンキャンパスにたくさん行くこと。本当にその大学や専門学校で自分がしっかりと学べるのかを見極めるようにする。自分と向き合うことを大切にしてください。

理数科課題研究中間報告会

2月4日(火)に理数科2年生の課題研究の中間報告会を行いました。理数探究の授業では、課題研究として、テーマを設定し、仮説を立てた内容について実験・観察を行って検証・説明を行っています。2年生から3年生の夏休み前まで続く活動では探究力や思考力、表現力などを高めることを目指しています。今回は2年生のこれまでの活動の経過について発表を行いました。研究テーマは、物理2・化学3・生物2・数学1・情報1で、環境問題を意識したものから、身近な疑問など多様なものがありました。



研究の様子



発表の様子

発表会に向けて授業時間だけではまわりきれず、放課後にも追加実験を行い、発表資料を作成するなど、意欲的に取り組む姿がありました。発表では、プレゼンテーションを示しながら、しっかりと説明できていましたが、伝えたいことが多く、予定時間を超えてしまう班もありました。生徒だけでなく先生からも質問やアドバイスがあり、今後の研究活動の参考になったと思います。3年生の7月に最終の発表会を予定しています、それまでに今回の発表を踏まえた、より深い探究活動ができることを期待しています。





春 Life





「飛躍」

進路指導主事 上野 智子

今年度、三年生は二年生までの自己探究を基に、自身の強みや弱みを理解し、成長する中で目標や夢を明確にし、自己実現の深化を図ってきました。そして、今年度「飛躍」を学年目標に掲げて取り組んできました。いよいよ、高校生活から次のステージへの飛躍の時が来ました。

私は、三年生の皆さんが進路実現のため、職員室前や自習室で懸命に取り組む姿を見てきました。面接練習や小論文指導においては、校内のいたるところで担当の先生と真摯に取り組む様子も見られました。ときには思いをうまく表現できずに悩み、考え込んでしまう様子も見られました。三年生になってからの取り組みだけでなく、一、二年生から取り組んだ課題研究(理数科)や総合的な探究の時間での地域探究(普通科)、積極的に課外活動に取り組む学校の枠を超え、地域で活躍する生徒も見られ、活発に活動してきました。また、体育祭や文化祭では教室とは違う頼もしい姿もありました。これらの一つひとつの活動が皆さんを成長させ、大きく飛び立つための糧になったと思います。

大学共通テストには約九割の生徒が出願しました。新課程入試の一年目、国語や数学の時間が延長され、情報が追加されました。インフルエンザが流行し、体調が心配されましたが、緊張感の中、健康管理に努め、やり続けることができました。その後の二次特編でも熱のこもった演習が展開されました。総合型選抜・学校推薦型選抜の拡大に伴い、多くの生徒が様々な入試方法にチャレンジしました。それぞれの生徒が、自己を

見つめ、将来を考え、進路決定をした結果だと思えます。合格を手にした後も、一緒に面接練習をしたり、難問に挑戦したり仲間と共に頑張る姿は加茂高校の良さであり、これから先の社会でもそうした学び続ける姿勢が大きく飛躍することにつながると期待しています。

三年生から後輩へのメッセージ

・早い段階から苦手科目の克服に努めてほしいです。苦手科目をやりたくないからと直前で詰め込めば良い、まだやらなくて良い、と思わないでください。簡単に苦手科目は克服できるものではないですし、また、一つの苦手な教科だけ短期間でたくさん勉強をするのは、身も心も疲れると思います。だからこそ、苦手科目を克服してから、全体的に勉強を進めていくことが効率良いと思います。早い段階にゆっくりに進めていけば必ず克服できると思います。

・今、勉強すること。あと一(二)年あると思っていたら当日になる。毎日明日が本番だと思つたほうがいい。

・今のうちから学習する習慣をつける。「今は部活で時間がないし、部活引退してからでいいや」だと、その後も「まだ〇ヶ月あるし」「まだいいだろう」とか言って後回しにする癖がつく。たとえ一分でも良いから、単語帳一ページ見るだけでもいいから自分から学習する習慣をつけてほしい。受験勉強するとき、絶対楽に始められる。

・自分の夢を持って、それに関わるオープンキャンパスにたくさん行くこと。本当にその大学や専門学校で自分がしっかりと学べるのかを見極めるようにする。自分と向き合うことを大切にしてください。

理数科課題研究中間報告会

2月4日(火)に理数科2年生の課題研究の中間報告会を行いました。理数探究の授業では、課題研究として、テーマを設定し、仮説を立てた内容について実験・観察を行って検証・説明を行っています。2年生から3年生の夏休み前まで続く活動では探究力や思考力、表現力などを高めることを目指しています。今回は2年生のこれまでの活動の経過について発表を行いました。研究テーマは、物理2・化学3・生物2・数学1・情報1で、環境問題を意識したものから、身近な疑問など多様なものがありました。



研究の様子



発表の様子

発表会に向けて授業時間だけではまわりきれず、放課後にも追加実験を行い、発表資料を作成するなど、意欲的に取り組む姿がありました。発表では、プレゼンテーションを示しながら、しっかりと説明できていましたが、伝えたいことが多く、予定時間を超えてしまつ班もありました。生徒だけでなく先生からも質問やアドバイスがあり、今後の研究活動の参考になったと思います。3年生の7月に最終の発表会を予定しています、それまでに今回の発表を踏まえ、より深い探究活動ができることを期待しています。



部活動等報告



ボート部

☆全国高等学校選抜大会出場

男子ダブルスカル
男子舵手付きクォドルプル

静岡県浜松市 (3/21 ~ 23)

女子シングルスカル
女子舵手付きクォドルプル

ソフトボール部

☆全国高等学校選抜大会出場

千葉県成田市 (3/21 ~)

<p>県高等学校新人大会中濃地区予選(12/14・15) 本校×可児 1 3 1 0 本校×美濃加茂 1 3 1 0 本校×高山西 0 3 1 2 本校×帯広大 0 1 0 9</p> <p>▼陸上競技部 中濃地区高等学校総合体育大会駅伝およびロードレース(12/19) 可児市 トイフアクトリーの丘 男子の部 県伝 47分48秒 4位 女子の部 納土・可児・上村・堀部・林 8分25秒 4位 県大会出場</p> <p>▼テニス部 女子 26回強化合同ダブルス練習会本戦(12/17) 田口・堀ノ見 2 1 0 0 堀本・上岡ペア 1 2 0 0 1 回戦敗退 2 回戦敗退</p> <p>▼バスケットボール部 男子 県高等学校新人大会地区予選(12/22・23) 本校×関商工 1 1 1 2 本校×美濃加茂 6 0 27 69 本校×可児 1 1 19 53 本校×武蔵 7 5 75 57</p> <p>▼バスケットボール部 女子 県高等学校新人大会地区予選(12/22・23) 本校×関商工 4 9 1 99 本校×中津川工業 6 0 27 69 本校×可児 1 1 19 53 本校×武蔵 7 5 75 57</p> <p>▼バレーボール部 男子 県高等学校新人大会中濃地区二次予選会(1/11・12) 本校×可児工 1 2 1 0 本校×加茂農林 2 1 2 0 本校×郡上 1 1 2 0 本校×上 1 1 2 0 本校×加茂農業 1 1 2 0 本校×東濃実業 0 0 0 2 本校×郡上 0 2 0 2 本校×北 0 2 0 2 本校×関 1 1 2 0 本校×郡上 1 1 2 0</p> <p>▼バレーボール部 女子 県高等学校新人大会中濃地区一次予選(12/17) 本校×美濃加茂 1 2 0 2 本校×東濃実業 0 0 0 2 本校×郡上 0 2 0 2 本校×北 0 2 0 2 本校×関 1 1 2 0 本校×郡上 1 1 2 0</p> <p>県高等学校新人大会県大会(1/25) (県大会出場) 一回戦 本校×各務野 0 1 2 0</p> <p>県高等学校新人大会(1/28) 一回戦 本校×多治見北 0 2 1 1 二回戦 本校×高山西 0 1 4 1 三回戦 坂井林争奪中濃地区剣道大会(1/16) 0 1 2 0 女子団体(可児と郡上北と(合同で参加)) 3 3 位 3 女子団体(可児と郡上北と(合同で参加)) 3 3 位 3</p>	<p>▼サッカー部 県高等学校新人大会地区予選(12/14・15) 本校×可児 1 3 1 0 本校×美濃加茂 1 3 1 0 本校×高山西 0 3 1 2 本校×帯広大 0 1 0 9</p> <p>▼陸上競技部 中濃地区高等学校総合体育大会駅伝およびロードレース(12/19) 可児市 トイフアクトリーの丘 男子の部 県伝 47分48秒 4位 女子の部 納土・可児・上村・堀部・林 8分25秒 4位 県大会出場</p> <p>▼テニス部 女子 26回強化合同ダブルス練習会本戦(12/17) 田口・堀ノ見 2 1 0 0 堀本・上岡ペア 1 2 0 0 1 回戦敗退 2 回戦敗退</p> <p>▼バスケットボール部 男子 県高等学校新人大会地区予選(12/22・23) 本校×関商工 1 1 1 2 本校×美濃加茂 6 0 27 69 本校×可児 1 1 19 53 本校×武蔵 7 5 75 57</p> <p>▼バスケットボール部 女子 県高等学校新人大会地区予選(12/22・23) 本校×関商工 4 9 1 99 本校×中津川工業 6 0 27 69 本校×可児 1 1 19 53 本校×武蔵 7 5 75 57</p> <p>▼バレーボール部 男子 県高等学校新人大会中濃地区二次予選会(1/11・12) 本校×可児工 1 2 1 0 本校×加茂農林 2 1 2 0 本校×郡上 1 1 2 0 本校×上 1 1 2 0 本校×加茂農業 1 1 2 0 本校×東濃実業 0 0 0 2 本校×郡上 0 2 0 2 本校×北 0 2 0 2 本校×関 1 1 2 0 本校×郡上 1 1 2 0</p> <p>▼バレーボール部 女子 県高等学校新人大会中濃地区一次予選(12/17) 本校×美濃加茂 1 2 0 2 本校×東濃実業 0 0 0 2 本校×郡上 0 2 0 2 本校×北 0 2 0 2 本校×関 1 1 2 0 本校×郡上 1 1 2 0</p> <p>県高等学校新人大会県大会(1/25) (県大会出場) 一回戦 本校×各務野 0 1 2 0</p> <p>県高等学校新人大会(1/28) 一回戦 本校×多治見北 0 2 1 1 二回戦 本校×高山西 0 1 4 1 三回戦 坂井林争奪中濃地区剣道大会(1/16) 0 1 2 0 女子団体(可児と郡上北と(合同で参加)) 3 3 位 3 女子団体(可児と郡上北と(合同で参加)) 3 3 位 3</p>
---	--

<p>▼美術部 第41回高等学校総合文化祭芸術発表展WEB 会場：岐阜市文化センター(11/26) 優秀賞 今瀬 代輝 奨励賞 小川 涼果、清水 瑛蓮、前原 聖成 第49回全国高等学校総合文化祭香川県大会 美術・工芸部門 優勝 岐阜県立高等学校(12/13) 会場：香川県立総合高等学校 岐阜県代表 平面部門 文芸・新聞部 令和6年度岐阜県文芸コンクール 散文・小説部門 第5位 山岡香空 加茂岡村 第14号 令和7年3月1日発行</p> <p>▼演劇部 岐阜県高等学校総合文化祭中濃地区合同公演 岐阜県高等学校総合文化祭中濃地区合同公演 「希な君を望む」(生徒創作) 奨励賞</p> <p>▼自然科学部 第8回東海地区理科研究発表会(12/7) 東海学院大学 美濃加茂市で発見されたサイクリング化石の同定 高橋海斗、佐藤勇志、山田沙汰、森川歩人、内山双葉、佐藤勇志、加藤勇志 第3回徳川大生全国高校生理科実習大会「1/23」 「オキゲキ」を用いた草木染にむける染料による染色の道し 小川大輔、今井幹太、高橋海斗、富田大輔、梶田利斗、今西 天、久保田守、関澤明宏、内山双葉</p> <p>校内読書感想文コンクール入賞者 一 正数 1年1組 日田 暉 二 正数 1年1組 日田 暉 三 正数 52ヘルツのクワラたち 1年3組 井川 結湖 三 正数 カオスなSDGs グルッと回せようんこ色 2年4組 田中 楓真 *令和6年度岐阜県青少年読書感想文コンクール佳作 「みんなは好きがなくていい」 1年1組 太田 明里</p> <p>【入選】 2年3組 小川 永莉 12年3組 齋藤 里希 2年3組 梅月 想野 1年4組 渡邊 瑠子</p>	<p>▼美術部 第41回高等学校総合文化祭芸術発表展WEB 会場：岐阜市文化センター(11/26) 優秀賞 今瀬 代輝 奨励賞 小川 涼果、清水 瑛蓮、前原 聖成 第49回全国高等学校総合文化祭香川県大会 美術・工芸部門 優勝 岐阜県立高等学校(12/13) 会場：香川県立総合高等学校 岐阜県代表 平面部門 文芸・新聞部 令和6年度岐阜県文芸コンクール 散文・小説部門 第5位 山岡香空 加茂岡村 第14号 令和7年3月1日発行</p> <p>▼演劇部 岐阜県高等学校総合文化祭中濃地区合同公演 岐阜県高等学校総合文化祭中濃地区合同公演 「希な君を望む」(生徒創作) 奨励賞</p> <p>▼自然科学部 第8回東海地区理科研究発表会(12/7) 東海学院大学 美濃加茂市で発見されたサイクリング化石の同定 高橋海斗、佐藤勇志、山田沙汰、森川歩人、内山双葉、佐藤勇志、加藤勇志 第3回徳川大生全国高校生理科実習大会「1/23」 「オキゲキ」を用いた草木染にむける染料による染色の道し 小川大輔、今井幹太、高橋海斗、富田大輔、梶田利斗、今西 天、久保田守、関澤明宏、内山双葉</p> <p>校内読書感想文コンクール入賞者 一 正数 1年1組 日田 暉 二 正数 1年1組 日田 暉 三 正数 52ヘルツのクワラたち 1年3組 井川 結湖 三 正数 カオスなSDGs グルッと回せようんこ色 2年4組 田中 楓真 *令和6年度岐阜県青少年読書感想文コンクール佳作 「みんなは好きがなくていい」 1年1組 太田 明里</p> <p>【入選】 2年3組 小川 永莉 12年3組 齋藤 里希 2年3組 梅月 想野 1年4組 渡邊 瑠子</p>
--	--



<p>▼理科部 令和6年度科学の甲子園岐阜県大会(1/16) 第3位 久保田守・関澤明宏・佐藤勇志・田中楓真・内山双葉 第8回東海地区理科研究発表会(12/7) 東海学院大学 微生物圏地への鉄添加の影響 「橋本と新材のなす角の道し」による耐荷重の関与 橋本と新材のなす角の道しによる耐荷重の関与 中島瑛社・長谷川瑞樹・福井登羽 奨励賞</p> <p>▼探究活動 第48回全国高等学校総合文化祭部会研究部門(8/1) 公共・政策部門 優良賞 3年 大山瀬戸口</p>	<p>【一筆作】 1年2組 児玉 菜 1年4組 鈴木 瑠子 1年4組 渡辺明結菜 1年5組 内田 羽花 1年5組 渡邊里緒 2年1組 羽根 柚季 2年4組 山本 桃花 2年5組 飯田 優彩 2年5組 池田 希菜 2年6組 干場 心結 2年7組 柴田 祐奈</p> <p>理科部コンクール結果 令和6年度科学の甲子園岐阜県大会(1/16) 第3位 久保田守・関澤明宏・佐藤勇志・田中楓真・内山双葉 第8回東海地区理科研究発表会(12/7) 東海学院大学 微生物圏地への鉄添加の影響 「橋本と新材のなす角の道し」による耐荷重の関与 橋本と新材のなす角の道しによる耐荷重の関与 中島瑛社・長谷川瑞樹・福井登羽 奨励賞</p> <p>▼探究活動 第48回全国高等学校総合文化祭部会研究部門(8/1) 公共・政策部門 優良賞 3年 大山瀬戸口</p>
--	--



1年生校外研修(高山)

10月23日(水)に高山市を訪れました。現地ではあいにくの雨でしたが、趣のある街並みを散策しながら、文化や歴史を肌で感じる事ができました。また、名物のみたらし団子や飛騨牛半焼きなどに舌鼓を打ちつつ、仲間との交流を深めることができました。

普通科では、探究活動の二環として、高山について各班で歴史・建物様式・外国からの観光客・現地の食文化などのテーマを設定し、この高山研修での活動計画を立てていました。現地ではインタビューも交え調査を行い、実体験を通して探究活動を深めることができました。

探究活動

1年生「地域の大人と語る会」

12月5日(木)に普通科では地域と連携した探究活動として「地域の大人と語る会」を実施しました。経営、環境、保育、外国語、医療、看護、教育、研究開発、SDGs、ITの10分野において、第一線で活躍されている方々をお招きし、仕事や職場、業界の現状について教えていただきました。その際には、生徒自身が志望した分野について10月から「課題とその解決策」について調査したことを発表し、それに対してご意見をいただくこともできました。非常に活発な意見交流ができ、生徒自身の進路研究の契機となるとともに、就労意識の育成につながる事ができた、かけがえない時間となりました。



加茂高同窓会のInstagramができました!!

- ・フォロー
 - ・いいね
 - ・拡散
- お願いします!!



探究活動

2年生「地域課題研究発表会」

普通科では、地元的美濃加茂市の現状や課題を知り、その解決策を考える探究活動を行いました。進路希望等により、医療・健康、もの作りなど16テーマから選んだ中で、クラスを超えたグループをつくり、互いに意見をぶつけ合いながら、現状について分析し、他地域の施策などを調べたり、アンケートなどの調査を行って、解決策を考えました。この活動を通して、教科での学びを総合化し、将来の進路についてより具体的に考えを深められました。

2月6日には、外部の方も招いて、研究成果の発表会を行いました。これを起点にして、社会に直接かかわる活動に発展していくことを望んでいます。



編集後記

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。加茂高校での3年間の思い出は、今後の皆さんの人生の支えとなることでしょう。これからのそれぞれのステージでも頑張ってください。

今年度の広報では、さまざまな行事の取材を通じて皆さんの連帯感や躍動感を感じ、高校生活の醍醐味を味わうことができました。取材や記事作成にご協力いただいた皆さん、そして最後までお読みいただいた皆さん、本当にありがとうございました。

(広報部長 安藤 伸一)